

新宮こども園整備事業
公募型プロポーザル評価要領

令和 8 年 7 月
たつの市

目 次

第 1	基本事項	2
1	本書の位置付け	2
2	基本的な考え方	2
3	委員会の設置	2
4	審査全体の流れ	2
第 2	1 次審査	2
第 3	書類確認	3
第 4	2 次審査	3
1	提案価格の得点化	3
2	企画提案書の評価	3
第 5	受託候補者の特定	4

第1 基本事項

1 本書の位置付け

本書は、たつの市（以下「発注者」という。）が新宮こども園整備事業（以下「本事業」という。）の受託候補者を特定するに当たり、その手順、方法、評価基準等を示したものであり、本事業に係る実施要領及び要求水準書等と一体のものとして扱う。

2 基本的な考え方

本事業は、認定こども園として質の高い教育・保育を提供する施設整備を行うために、民間における高度な技術を活用することを目的として、「公募型プロポーザル方式」（デザインビルド方式。以下「DB方式」という。）により受託候補者を特定するため、「技術提案」と「価格」について総合的に評価を行う。

3 委員会の設置

発注者は、提案内容の審査に関して、「新宮こども園整備事業公募型プロポーザル審査委員会」（以下「委員会」という。また、委員会の委員を以下「選定委員」という。）を設置する。

4 審査全体の流れ

参加表明書を提出した事業者（以下「応募者」という。）に対し、1次審査として、参加表明書に基づき資格要件及び事業実績等の確認を行い、審査の結果について、応募者に通知する。

1次審査を通過した応募者は、企画提案書等を提出することができる。委員会は、提出された企画提案書等について、本書に基づき審査を実施する。

※ 審査全体の流れのフローチャートは図表1のとおり。

第2 1次審査

発注者は、参加表明書をもとに、応募者が実施要領「6 参加資格」に記載された要件を満たすことを確認するとともに、事業実績等について評価を行う。

必要書類及び提出方法については、実施要領「8 参加表明書等の提出」による。

発注者は、参加資格を満たし、かつ採点結果上位3者程度を「1次審査通過者（以下「提案者」という。）」として選定し、書面にて通知する。

応募資格を満たすことが確認できない場合には、非選定とする旨を書面にて通知する。

1次審査の評価項目及び評価点は、図表2「1次審査評価項目」のとおりとする。

また、各評価項目には「評価係数」を設けることとし、各項目の評価点を次のように算出する。

$$\text{評価点} = \text{配点} \times \text{評価係数}$$

第3 書類確認

提案者から提出された企画提案書及び提案金額等の内容を確認し、書類の不備が確認された場合、又は、提案金額が実施要領「2事業概要(9)見積限度額」に記載する金額を上回った場合には、当該提案者を失格とする。

なお、軽微な書類不備等の場合は、この限りでない。

第4 2次審査

提案者は、期限までに、発注者に企画提案書等を提出すること。提出書類及び提出方法については、実施要領「10 企画提案書等の提出」による。

提出された企画提案書等について、以下の要領で確認を行う。

1 提案価格の得点化

提案者から提出された提案金額について価格点を算出する。

価格点は、企画提案書の提案価格(税込)を次の算式により換算し、得点を付与する。また、得点化の際の有効桁数は小数点以下第2位とし、小数点以下第3位を四捨五入する。

$$\begin{aligned} \text{当該提案者の価格点} = \\ 270 \times (\text{提案者の最低提案価格} \div \text{当該提案価格}) \end{aligned}$$

2 企画提案書の評価

企画提案書評価の評価項目については、図表3「提案書評価項目」に示す評価項目及び評価の着眼点等に基づき、選定委員が企画提案書の内容について下記の基準に従って得点を付与する。

(1) 各評価項目の配点は1～5点までの5段階で評価する。

ア 非常に優れた提案である場合には、「5点」とする。

イ 優れた提案である場合には、「4点」とする。

ウ 標準的である場合には、「3点」とする。

エ やや物足りない提案である場合には、「2点」とする。

オ 特に物足りない提案である場合には、「1点」とする。

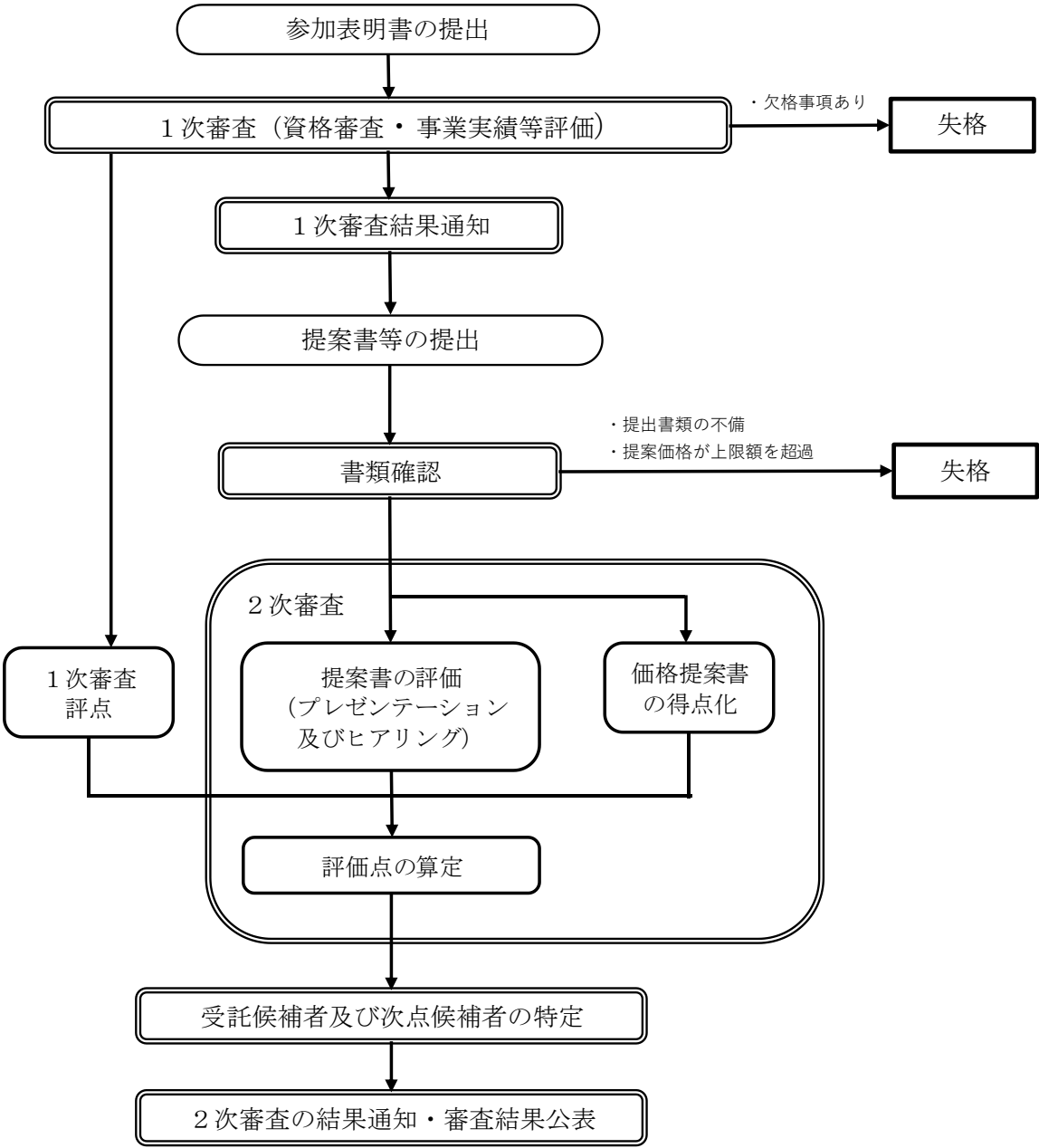
(2) 各項目には「評価係数」を設けることとし、各項目の評価点を次のように算出する。

$$\text{評価点} = \text{配点} \times \text{評価係数}$$

第5 受託候補者の特定

- (1) 受託候補者の特定は、1次審査評価点、提案書評価の評価点及び価格点により行う。
- (2) 提案書評価は、委員会が企画提案書並びに、プレゼンテーション及びヒアリングにより行う。
- (3) 1次審査評価点、提案書評価の評価点及び価格点の合計が最も高い者を受託候補者として特定する。
- (4) 総合評価点が同点で2者以上ある場合は、「図表3 提案書評価項目」における以下の項目順で点数比較を行い、得点が高い順に当該同点者の順位を決定する。
 - ア 基本方針
 - イ 兵庫県産材料の活用・ZEB
 - ウ 価格点
- (5) 1次審査評価点、提案書評価の評価点及び価格点の合計による総合評価点が540点（60％）に達しないものは失格とする。
- (6) その他、不測の事態が生じた場合は、委員会の協議の上、決定する。

図表 1 審査の流れ



図表 2 1次審査評価項目

3者の場合（設計業者、工事監理者及び施工業者）

区分	評価項目	主な評価の視点	評価点
設計	法人の実績等	幼保連携型認定こども園の業務実績、D B方式対応実績、人員体制	9 点
	管理技術者の技術力	資格、幼保連携型認定こども園の業務実績、手持ち業務	10 点
	担当技術者の技術力	資格、幼保連携型認定こども園設計実績、配置人数	8 点
小計			27 点
工事 監理	法人の実績等	幼保連携型認定こども園の業務実績、D B方式対応実績、人員体制	6 点
	管理技術者の技術力	資格、幼保連携型認定こども園の業務実績、手持ち業務	7 点
	担当技術者の技術力	資格、幼保連携型認定こども園設計実績、配置人数	5 点
小計			18 点
施工	法人の実績等	官公庁、社会福祉法人、学校法人が発注した新築、改築または増築工事の施工実績、D B方式対応実績、人員体制	16 点
	統括管理技術者の技術力	資格、官公庁、社会福祉法人、学校法人が発注した新築、改築または増築工事の施工実績	12 点
	監理技術者の技術力	資格、手持ち件数、官公庁、社会福祉法人、学校法人が発注した新築、改築または増築工事の施工実績	10 点
	現場代理人の技術力	資格、官公庁、社会福祉法人、学校法人が発注した新築、改築または増築工事の施工実績	7 点
小計			45 点
合計			90 点

2 者の場合（設計・工事監理業者及び施工業者）

区分	評価項目	主な評価の視点	評価点
設計・工事監理	法人の実績等	幼保連携型認定こども園の設計・工事監理実績、人員体制	14 点
	管理技術者の技術力	一級建築士資格、幼保連携型認定こども園の設計・工事監理実績	17 点
	担当技術者の技術力	資格、幼保連携型認定こども園の設計・工事監理実績	14 点
小計			45 点
施工	法人の実績等	官公庁、社会福祉法人、学校法人が発注した新築、改築または増築工事の施工実績、D B 方式対応実績、人員体制	16 点
	統括管理技術者の技術力	資格、官公庁、社会福祉法人、学校法人が発注した新築、改築または増築工事の施工実績	12 点
	監理技術者の技術力	資格、手持ち件数、官公庁、社会福祉法人、学校法人が発注した新築、改築または増築工事の施工実績	10 点
	現場代理人の技術力	資格、官公庁、社会福祉法人、学校法人が発注した新築、改築または増築工事の施工実績	7 点
小計			45 点
合計			90 点

図表 3 提案書評価項目

評価項目 (関連様式)	評価の 着眼点	主な評価の視点	評価点	小計
事業遂行能力 (様式任意)	実施体制	就学前教育・保育施設、公共建築物、ZEB 認証取得の企業実績及び経験豊富な担当者	27	54
	工程計画	事業スケジュールの各フェーズにおける合理性	27	
施設計画に関する事項 (様式任意)	基本方針	安心・安全でぬくもりやゆとりが感じられる施設	45	369
		保護者、地域、学校等との連携がしやすい施設	45	
		保護者、地域、学校等との連携がしやすい施設	45	
		地球環境に配慮した持続可能な社会の実現に寄与する施設	45	
		地域への配慮	45	
		ライフサイクルコスト及びランニングコストの軽減	45	
	兵庫県産材料の活用・ZEB化	兵庫県（たつの市）産材料の調達に関するスキームの提案	27	
		ZEB Ready 以上の達成に向けた提案	18	
	構造・設備計画	認定こども園に最適な構造種別・構造計画	27	
		認定こども園に最適な設備計画	27	

評価項目 (関連様式)	評価の 着眼点	主な評価の視点	評価点	小計
業務に関する 事項 (様式任意)	コスト管理	設計から施工までを通じて 提案時の価格を維持する取組	45	72
	品質確保	設計から施工までを通じた 品質確保の取組	9	
	工程管理	設計から施工までを通じた 工程管理の取組	9	
	安全等管理	施工時における安全管理と 周辺対応への取組	9	
地域貢献 (様式任意)	地域貢献	市内事業者への優先発注 (下請業者含む)に関する 提案	45	45
			合計	540

※ 評価点の内訳 (900 点満点)

1	1次審査評価点	90
2	提案書評価の評価点	540
3	価格点	270
合 計		900